

1 学校地域・学校の沿革

① 地域や児童の実態

本校は、旧古川市中心部から南西2kmの、穂波地区にある。本校周辺では、急速に宅地化が進み、現在も戸数が多い。

古川南中学校や大崎生涯学習センター、古川稲葉児童センター、つくしんぼ児童クラブ、古川みなみ保育園などの教育施設・関連施設が隣接しており、交流や連携がしやすい恵まれた環境にある。周辺部には、大規模ショッピングセンターなどの商業施設が建ち並び、連日にぎわいを見せている。

また、本校北側に国道4号線を東西に横切って古川ー中新田間を結ぶ30m幅のバイパスが開通し、さらに、26年7月には「大崎市民病院本院」が開院したため、周辺の交通事情が激変して朝夕は大変な交通量となっている。そのため、登下校時の安全確保が重要な課題となっている。

このような地域事情から周辺人口が多く、本校児童数、学級数とも多い状況が続いている。平成24年度には、教室不足を解消するため9教室を増築した。

学区内に新たに宅地化れた新興住宅街が広がる中、旧来からの住宅街もあり、児童同士、保護者同士のつながりや関わり合いが浅い地域と深い地域がある。しかし、全体的に見れば、地域での児童の交遊は少ない実態にある。

② 学校の沿革の概要

平成.年.月	事 項	平成.年.月	事 項
7.11	・校舎建設着工	19.5	・大崎市教委委嘱「学力向上拠点校」
12	・開校準備委員会設置	6	・市民総合防災訓練会場
8.7	・屋内運動場建設着工	20.11	・おおさき子どもサミットホスト校
9	・校章デザイン制定	21.2	・みやぎっ子ルブル推進会議表彰
	・開校PTA連絡協議会設立	23.3	・東日本大震災(M9.0) 避難所開設
9.3	・「風の小道」開通式	9	・ラジオ体操「みんなの体操会」会場
4	・校旗、校歌制定	24.7	・増築校舎落成引き渡し
	・児童引き渡し式 開校式	8	・開校5周年記念タイムカプセル開封
	・第1回入学式挙行 始業式	11	・自主公開研究会開催(詩・表現活動)
	・PTA設立総会	25.4	・PTA組織改編(5専門部化)
5	・学校緑の日記念植樹	11	・自主公開研究会開催
8	・プール完成引き渡し		(国語・算数・体育・合唱・オペレッタ)
10	・第1回運動会	26.4	・教頭、養護教諭、事務職員複数配置
	・古川第五小学校、稲葉児童センター	10	・大崎市民病院職員への「千通の手紙」
	合同落成式 開校落成祝賀会	2	・市民病院とのスマイルプロジェクト
	開校記念モニュメント		開始
	「風を追いこせ」除幕式	27.9	・9.11関東東北豪雨災害 避難所開設
11	・校木「トチノキ」制定	11	・児童会行事「風の子まつり」開始
12	・第1回学芸会	28.9	・開校20周年記念バザー
10.3	・第1回卒業式	9	・開校20周年親子フェスティバル
10.6	・植樹・庭造り(PTA奉仕作業)		バルーンリリース、タイムカプセル
11.4	・教育課程研究校県指定	10	・開校20周年記念式典
6	・市民総合防災訓練参加	11	・親子遊具塗装
11.10	・薬物乱用防止キャラバン参加	30.1	・外国語活動実践研修会開催
12.2	・学校給食を考える会視察来校		(おおさき学力向上プロポーザル事業)
11	・教育課程公開研究会	令和元年 7	・空調設備(エアコン)設置工事完了
13.5	・学校緑の日記念植樹(ブナの木)	11	・公開研究会(最終年度)開催
9	・開校5周年記念PTAバザー	2.4	・新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休業(～5/31まで)
10	・教育課程公開研究会	3.2	・各教室プロジェクター設置工事完了
13.11	・県百万本植樹事業 築山改修		・タブレット端末一人一台導入
14.2	・開校5周年記念タイムカプセル	3.4	・つくしんぼ放課後児童クラブ開設
10	・教育課程公開研究会(350名参加)	4.9	・体育館アリーナ照明LED化
15.7	・宮城県北部連続地震(大過なし)	5.10	・防犯カメラ設置(中央児童昇降口)
17.3	・合併に伴い校名改名	6.10	・学習発表会開始
	「大崎市立古川第五小学校」	7.1	・発信型英語教育拠点校事業
18.10	・築山改修 遊具改修		(古高と連携)
	・開校10周年記念行事		
11	・県学校給食研究大会会場校		